

在鎮南浦領事館千塚分館

千塚分館
領事館

ト

冬

三

3-2576

0175

周子
農相

公信第十一號

普通勅諭

牛疫件報告

第二七三三號

密月下旬比偶然地於テ牛疫流行ノ由風子有之ニ付
 一應南方セリ安南地ニ毎年四月比テ七月比テ
 多少該疫流行シ見ル所ニ本年ノ如クモハ時期ヲ
 比附近ハ九里以内ニ發生シタル以下ニ大ニ減少ナリトノ事
 有之然レ一説ニハ未ダ病勢衰微ト云フニ至ラズ城內屠牛
 者ノ如ク白登健牛ノ底以テ繫キ夜間密ニ病牛ヲ屠テ需用
 者ヲ購着スルノ風子有之且ノ黃海沿岸寧安岳地方ニ
 通過シテハハ邦旅客ノ沈滞シモ同地方於テ牛疫流行
 ノ様子ナリトノ事有之ト云フ如クハ初案使テ目下牛疫
 大流行ノ片度年々屠殺賠償スル者ハ相尋ノ憂罰見ベシトノ
 在外公館(平壤)

告示ヲおし及之由テ牛疫流行ハ一在ハ確證セシムル所
 何ハ檢疫又ハ防疫規則等モ定メテ流行ハ程度病勢
 ノ強弱等更ニおシテ業唯テ各病後劇シキニ三日又
 稍緩クハ一週ヲカニ短シク由テ右ノ如ク報告申進スル事
 明治三十三年九月十日
 在平壤分館新庄順 自
 任之章

外務大臣子爵青木周藏殿

明治三十一年九月廿八日

同日 九月廿八日 日 起 日 發 送

郵政省

郵政省 九月廿八日 受

58

送

通商局長

農務局長

通商局長

送第三三三九號

韓國平壤ニ於テ、毎年、五月、六月、
七八日、掛ク、多少、牛疫、流行、アリ、持
年、如ク、同、時期、テ、該地、附近、八九、電

外務省

内、地ニ、發生、シ、ム、目下、大ニ、減少、シ、タ
リ、ト、事、ニ、有、ク、又、一、説、ニ、ホ、ク、病
勢、衰、退、ト、シ、テ、至、ラ、ズ、城内、屠、牛
者、如、ク、白、昼、使、牛、ヲ、后、頭、ニ、懸、ク、テ
夜、間、節、ニ、病、牛、ヲ、屠、リ、需、用、者、ヲ
購、着、ス、ル、ヤ、ノ、風、評、ニ、有、ク、且、黃、海、道
載、寧、安、岳、地、方、ヲ、通、過、シ、ム、ル、持、新
旅、人、ノ、談、話、ニ、依、ル、ニ、同、地、方、ニ、於、テ

西 1
B 1

牛疫流行ノ模様アリトノコトニテ
 觀察使ヲ目ト牛疫大流行ニ付疫
 牛ヲ屠殺販賣スルモノ相学ノ受
 罰アルマシトノ告示ヲ為シタレバ之依
 リテ牛疫流行ノ一点ニ確信セラレシ
 元何分模疫又ニ取締規則等差
 之為流行ノ程及病勢ノ強弱等
 更ニ判断セテ略祭病後劇ニ示シ
 外務省
 三〇日又稍ニ緩カニ一週日内ニ整シ
 於瓶令殺平壤分館主任ヲ報
 告有之旨為甘老考右及同
 也

明治三十三年九月十四日
報送第 一〇三六

公債第六十號

牛疫流行の調査報告

各地に於ては、容存未牛疫発生し、牛疫益々流行の徴あり、抑て、牛疫流行せり、牛疫二年、柔肉地才の流行力、炭疽、加り、其の流行、者初、食料不足、延て、腹痛、嘔吐、劇甚、下痢、及び、其の、三、四、日、に、至り、死に至る、例、多し、極、多、劇、烈、ナリ、昨、牛疫、年、其、道、江、東、に、発生、し、先、以、來、其、仍、播、り、擴、り、自、下、成、川、及、て、在、州、地、才、及、ち、中、近、東、回、地、才、ヨリ、各、地、屠、牛、商、計、年、キ、來、り、頭、數、ハ、年、々、數、倍、ニ、其、價、格、モ、逐、日、下、落、シ、來、り、

三月六日、九月十四日、日記、録、

在外公館（平壤）

同、之、強、い、傍、に、牛、大、ナル、モ、重、多、於、内、參、控、多、キ、此、牛、重、控、七、回、に、控、多、シ、テ、之、ヲ、年、時、ニ、比、シ、バ、重、多、用、ノ、差、シ、生、シ、尚、而、低、價、格、ニ、シ、テ、檢、査、ナリ、蓋、シ、既、ニ、此、病、に、罹、リ、或、ハ、病、牛、に、接、近、セ、シ、テ、發、症、シ、レ、テ、急、ニ、之、ヲ、殺、害、セ、レ、ト、ス、ル、多、キ、也、因、之、ニ、シ、テ、ナリ、

韓國政府、牛疫、に、對、し、何、等、ノ、取、締、リ、設、ケ、カ、レ、ト、其、人、民、ノ、之、ヲ、食、用、ニ、使、シ、テ、直、ニ、牛、疫、に、罹、ル、事、ハ、極、ク、足、ラ、ザ、ル、モ、此、外、暫、ク、在、南、本、邦、人、ノ、肉、食、ニ、注、意、ヲ、要、ス、ル、時、ナリ、

右、及、報、告、又、其、具、

明治三十三年九月十四日

官報部送付済
改通商景慕
第三十五號
新聞掲載
通商景慕
官報部送付済
九日官報掲載

在平壤公館主任

外務書記生新庄順貞

外務大臣田中義一村壽時所啟



在外公館(平壤)

十一月七日

通商局

公債第八

牛疫流行件

牛土生
一四〇三

送付
油

官報

官報

當地方ハ毎年七八月ノ頃ニ於テ多少牛疫ノ流行ヲ見ル例
ナルガ本年モ去七月上旬當地方附近ニ發生シ最初ハ差シ風
聞モカリシガ其後慈山地方及當地西村等ハ一時狹猖獗ノ摸
様ヲ呈シシ由ニ昨今ニ至ルモ尚ホ息滅ノ様子無之尤ニ談
病ニ関シテモ別ニ何等取締法無之當國ノ事ナレバ其病勢
斃牛ノ多少等之ヲ徵スルノ道ナレド唯々此一兩月牛價
暴落依然トシテ繼續セルト病牛又ハ斃牛ヲ屠宰スル結
果生肉ノ價非常ニ廉ナルトヲ見テ其病勢ノ如何ヲ察スベシ
即チ平常韓貨十七八貫文乃至二十四五貫文ナリシ生牛モ殆
ト其半價以下ニ賣買セシ又生肉ハ各屠牛商等カ概シテ病
牛ヲ屠リ或ハ斃牛ヲ割宰スルカ故ニ是亦通常ノ半價
乃至三分ノ一位ナリト云

在外公館(平壤)

右ノ次第ナルハ牛皮骨ノ供給從テ前年ニ比シ多キヲ加シ
ナレシモ是亦當地ニ於テハ其統計數ヲ知ルニ由ナレ
右及報告候 敬具

明治三十四年十月二十六日

在韓國平壤分館主任

外務書記生 新庄順貞

在平壤分館主任 任之章

外務大臣 小村壽太郎 殿



明治廿九年十二月十八日
同日發遣

第三十號 十一月九日 74

函方局長

主行

松本函方局長

由為陸省の同窓陸省長

神子此先中校流の事

外務省

神子此先中校流の状況
加納方、仲、實、其、同、十、七、日、時、忠
考、并、五、名、号、之、以、出、者、有、大、五、名、有、
照、合、一、起、之、夫、之、日、國、語、在、希、其、
事、也、
通、心、在、平、境、
同、地、方、
其、心、中、
其、心、中、
其、心、中、

外務省
文書

（外務省文書）

外務省

右及報告候
右及報告候

三十四年十一月二日接受

八十九

牛疫流行ニ関スル件報告

一五一九五

當地方牛疫流行、模様、客月二十六日付公信第八五号ヲ以テ報告
申進置候處同月二十三日付送第五六号ヲ以テ御問合、趣有之
候ニ付尚ホ取調候處概要左通ニ有之候

一 癸生初期

三十四年八月二十日頃

一 始メ流行セシ地

平壤ヨリ北方六七里ノ村落

一 流行地方

慈山平壤、順安、安州、中和、載寧等

一 症候

罹疫後直ニ黒色ノ糞ヲ痢シ翌日ヨリ黄色ノ下痢トシ非
常ノ流血シ糞灰三時前ヨリ喘鳴シ四肢厥冷四日ニテ瘳

一 疫牛ト斃死ノ割合

十中八頭ハ斃死ス云

一 斃牛数

初期ヨリ凡ソ五百頭位ナリ

右及報告候敬具

三十四年十一月二日

在外公館(平壤)

明治三十四年十一月十五日

在平壤分館差在

外務書記生 新庄 順貞

在平壤
任之

外務大臣 小村 壽太郎 殿

文書録

明治二十四年十二月十四日

46

明治二十四年十二月十四日 日起草
同日發遣

通商局長

倉

主任

通商局長

農商務省和國忠務局長

韓王^ニ於^テ牛疫流行^ニ關^スル件

外務省

嚮^ニ來^ル者^ノ以^テ依頼^ニお^シ來^ル者

韓王^ニ於^テ牛疫^ノ狀況^ハ在^リ濟^州件

ニ付^テ平壤地方流行^ノ摸^探ニ

關^スシ^テハ 本月十日付送^付牙四七二號

ヲ以^テ中進^呈送^付貴省^ニ取^付同地

帯^付送^付子館^ニ務^務代理^ノ子館

寫^字通^達四^方有^之以^テ送^付及^シ送^付

子館^ニ送^付信^封九^封字^添付^シ一^封